



農作物用 Cd 測定簡易・迅速キット！ new

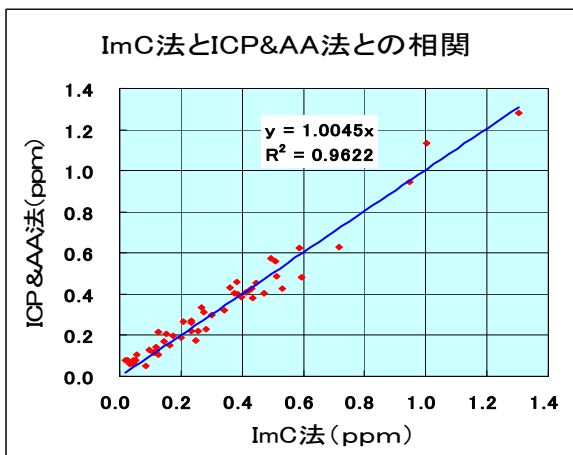
農作物中のカドミウム基準値は、コーデックス委員会から、穀類、豆類、根菜・茎菜、葉菜類、その他野菜など個別に国際基準値が設定（0.05～0.2 mg/kg）されています。国内の農作物の基準値設定は、現在検討中ですが、農作物生産・流通関係などから、それらの農作物中のカドミウム測定の簡易・迅速測定法による汚染評価のニーズは高まっております。今回、コメ用簡易・迅速測定キットに続き、イムノクロマトグラフィーによる農作物対応の簡易・迅速測定キットの開発を行い、試験販売を開始しました。農作物用Aキット（穀物類用）は、小麦及び大豆測定用であり、農作物用Bキット（葉菜類用）は、ほうれん草、葱、おくら、なす測定用で、いずれも国際基準値までのスクリーニング測定が可能になります。

● 農作物用Aキット（小麦：0.2mg/kg、大豆：0.1mg/kg）

・穀類 ⇒ 粉碎 ⇒ 抽出液A ⇒ 添加剤・ろ過 ⇒ 精製カラム ⇒ イムノクロマト計測

● 農作物用Bキット（ほうれん草、葱：0.1mg/kg、おくら、なす：0.05mg/kg）

・葉菜類 ⇒ 均一化 ⇒ 抽出液B ⇒ 添加剤・ろ過 ⇒ 精製カラム ⇒ イムノクロマト計測



特徴：機器分析との相関性が高い

農作物用カドミウムは、関西電力株式会社/財団法人電力中央研究所/株式会社住化分析センターで共同開発した商品。平成20年度農林水産省プロジェクト研究「生産・流通・加工工程における体系的な危害要因の特性解明とリスク低減技術の開発」(現場即応研究)に本技術にて、参画共同研究中です。

お問い合わせ 株式会社 住化分析センター 環境事業部

東京営業所 Tel 03-5689-1213

大阪営業所 Tel 06-6202-1000

ホームページからもお申し込みを受けております。お気軽にお問い合わせください。 <http://www.scas.co.jp>